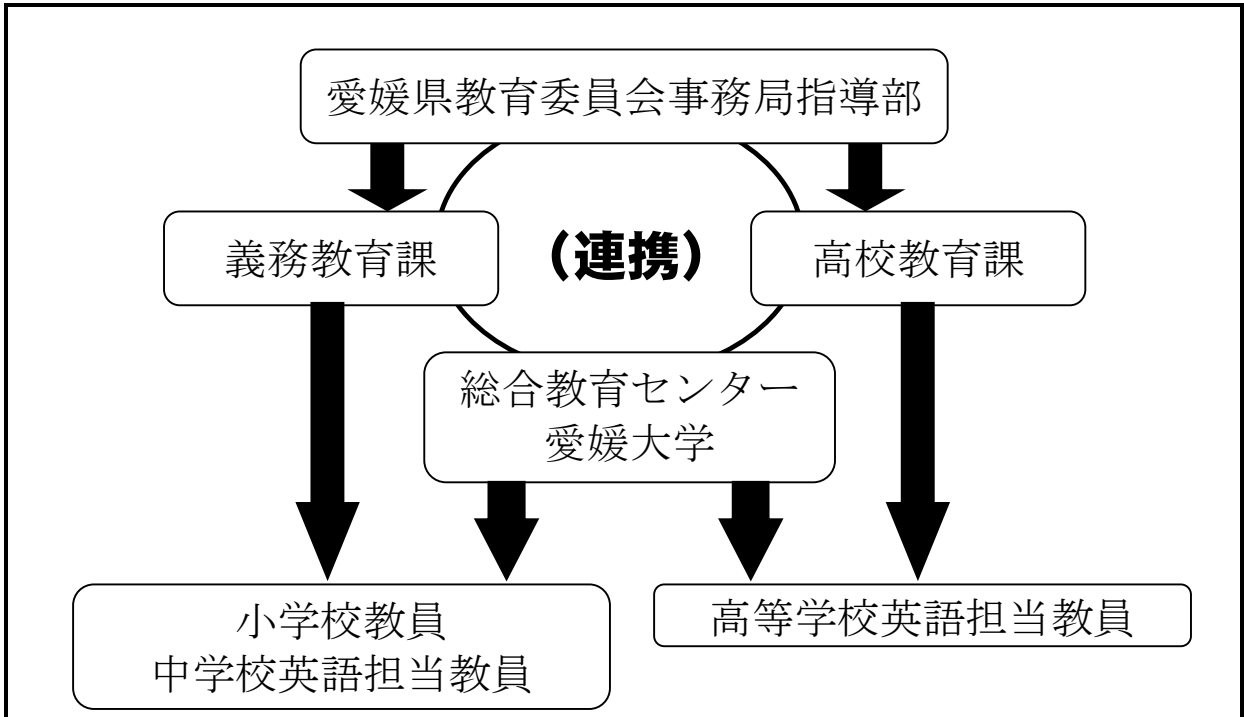


(様式3-2)

# 愛媛県英語教育改善プラン

## 実施内容

## (1) 研修体制の概要



## (2) 英語教育の状況を踏まえた目標管理

※ 別紙（様式10）のとおり

## (3) 研修の体系と内容の具体

## (小学校)

小学校教員に対して、英語教育推進リーダー中央研修受講者による外国語指導力向上研修を行う。県内3管内で各3日間実施し、国から示されている8項目について、最新の指導方法やこれからの英語教育に関する伝達講習を行う。

平成29年度から3年間で小学校教育課程説明会を開催し、新学習指導要領の趣旨及び内容、国が作成した新教材「We can! 1,2」及び「Let's try! 1,2」の効果的な活用の在り方を説明することで、小学校外国語活動の改善及び指導の充実を図る。

県独自の調査である「小学校英語教科化等に関する調査」（平成29年は2回実施）を実施し、学校現場の状況を随時把握し、経年比較をしながら今後の研修の在り方を検討する。

## (中学校)

中学校の英語担当教員に対して、外国語指導力向上研修、外国語指導助手指導力等向上研修、英語力向上講座を実施する。

英語教育推進リーダー中央研修受講者による外国語指導力向上研修は、県内3管内で各3日間実施し、国から示されている8項目について、最新の指導方法等に関する伝達講習を英語で行うことで、参加者の指導力及び英語力を向上を図る。

外国語指導助手指導力等向上研修では、約80名の中学校英語担当教員が参加し、県内の外国語指導助手（約100名）と、効果的なチームティーチングの在り方や外国語教育に係る諸問題について研究協議等を2日間行い、外国語教育に必要な知識・指導技術等を身に付けるとともに英語力向上を図る。

英語力向上講座は、本県の平成29年度からの新規事業である「英語コミュニケーション能力ボトムアップ事業」における教員の指導力・英語力の向上を図るための研修の一環であり、県総合教育センターと連携して、国が中学校英語担当教員に求めている英語力を身に付けさせることを目的としている。民間英会話教室から講師を招聘し、年間16日間、計44時間の講座を年2

回、合計100名の英語担当教員が受講し、講座終了後には、外部検定試験を受験する。

教員が外部検定試験を受験する機会を拡大するために、年3回の団体受験(TOEIC IP テスト)の機会を設けるとともに、公立学校共済組合において資格取得費用補助制度を立ち上げ、英語検定等受験を促進している。

児童・生徒の英語力向上やグローバルな視野を広げることを目標に、小学校高学年対象のリスニング教材及び中学生の読解力を高めるためのワークシート(H29年度作成)の活用を啓発する。また、スーパーグローバルハイスクール(SGH)と連携し、中学生がSGHの発表会に参加する事業を実施する。更に、中学生の英語力の検証と授業改善を図るため、英語検定3・4級相当の問題(英語力検証テスト)を作成し、年間2回実施する。

その他、教育課程説明会等を通じて、英語担当教員の英語力及び指導力の向上に努めるとともに、各校における「CAN-DO リスト」による学習到達目標の設定等及びパフォーマンステストの実施等を含む授業改善について徹底することとしている。また、生徒の英語検定受験機会促進に向け、学校での団体受験の一層の充実を呼び掛ける。

(高等学校)

高等学校の英語担当教員及び生徒に対する研修として、えひめ英語力向上特別対策事業、外国語指導助手指導力等向上研修、英語ディベート・コンテスト開催事業等を実施する。

えひめ英語力向上特別対策事業においては、英語教育推進校(1校)の指定、英語教育フェスタ、チャレンジサマースクール(2泊3日)、外国人講師等による英語力向上講座、TOEIC チャレンジモデル校(3校)及びGTEC チャレンジモデル校(3校)の指定、愛媛県小中高生英語力向上委員会を実施する。英語教育推進校においては、タブレット端末を活用し、生徒の総合的な英語力及び英語学習に対するモチベーションの向上を図る研究を行う。英語教育フェスタでは、県下全ての学校の代表生徒及び代表教員に対して、最新の英語教育に関する情報提供を行う。チャレンジサマースクールでは、約100名の生徒に対して、オールイングリッシュの環境の下、ワークショップや各種交流活動を実施する。外国人講師等による英語力向上講座では、各校において、県内在住の外国人や高い英語力を有する英語担当教員を講師として、生徒の英語力向上のための英語講座を実施する。外部検定試験チャレンジでは、モデル校の高校3年生にTOEIC またはGTECを受験させることで、本事業及び本県生徒の英語力の検証を行う。愛媛県小中高生英語力向上委員会では、本県小中高の英語教育に関わる教員等が参加し、小中高が連携した本県の英語指導力の向上のための講演会やガイダンスを実施するとともに情報共有を図る。

外国語指導助手指導力等向上研修においては、高等学校及び中等教育学校に在籍する14名の英語担当教員が、中学校の英語担当教員(約80名)及び県内の外国語指導助手(約110名)と、外国語教育に係る諸問題について研究協議を行う。

英語ディベート・コンテスト開催事業においては、英語によるディベート大会を通して、生徒の英語によるコミュニケーション能力を向上させ、論理的思考力や批判的思考力を養うとともに、英語を学ぶ意欲を更に高める。

その他、英語教育推進リーダーによる研修、高教研英語部会及び教育課程説明会における研究協議等を通じて、英語担当教員の英語力及び指導力の向上に努めるとともに、各校における「CAN-DO リスト」による学習到達目標の達成状況把握等及びパフォーマンステストの実施等を含む授業改善について徹底する。

#### (4) 年間事業計画

月	都道府県等の取組	外部専門機関等
4月		
5月	(中学校) ・英語力向上講座(前期) ※ 8月末までに16日間実施 (高等学校) ・外国人講師等による英語力向上講座(～2月) ・愛媛県高等学校教育研究会英語部会	講師：民間英会話教室

6月		
7月	(高等学校) ・第1回英語教育推進校報告会	
8月	(小学校) (中学校) ・外国語指導力向上研修(3会場、各3日) ・教育課程説明会(3会場、各1日) (中学校) ・英語力向上講座(後期)※ 11月末までに16日間実施 ・第1回 TOEIC IP テスト実施 (高等学校) ・チャレンジサマースクール(2泊3日) ・新教育課程説明会(3会場、各1日) ・英語教育推進リーダー研修実習(3会場) ・英語教育フェスタ(東・中・南予)	講師：民間英会話教室       愛媛大学教授による講話
9月		
10月	(高等学校) ・高校生英語ディベート・コンテスト ・英語教育推進リーダー研修実習(3会場)	
11月	(中学校) ・英語力検証テスト実施(対象：中学3年生) ・第2回 TOEIC IP テスト実施 (中学校) (高等学校) ・外国語指導助手の指導力等向上研修(2日)	
12月	(中学校) ・学力診断調査(対象：中学2年生) (高等学校) ・愛媛県高等学校教育研究大会	
1月	(中学校) ・第3回 TOEIC IP テスト実施	
2月	(中学校) ・英語力検証テスト実施(対象：中学2年生) (高等学校) ・第2回英語教育推進校報告会 ・愛媛県小中高生英語力向上委員会	愛媛大学教授による講話
3月	(中学校) ・SGH発表会への参加	
【その他の取組】 (高等学校) ・TOEIC チャレンジ(モデル校において7月～10月に実施) ・GTEC チャレンジ(モデル校において7月～10月に実施)		

